

第7回SJAC講演会を開催

～カナダのITB*プログラムについて～

(* : Industrial and Technological Benefits)

(一社)日本航空宇宙工業会は3月3日(金) SJAC会議室にて、カナダ大使館と共催でカナダ産業省 産業・技術振興局 局長代行 Howard Wong氏を講師に迎え、平成28年度第7回SJAC講演会を開催した。

当工業会の国際委員会は、国際交流の推進に関わる業務、国際協力に関する問題の調査・検討・対策の立案等の活動を行っている。その一環として在日カナダ大使館と情報交換を行っているが、今回、大使館から依頼を受けて標記講演会を開催する運びになった。

当日は会員企業およびSJAC内から16名の参加者を得て熱心に聴講が行われ、合わせて質疑が行われた。

ITB政策はDefense Offset Programとしても知られており、カナダ政府が米国(例:米国ボーイング社、米国ロッキード・マーチン社)からDefense機器やSecurity機器を調達すると、その購入額の相殺として、カナダ企業・法人

が米国企業から事業の発注を受けるプログラムである。

留意すべきポイントは、カナダ企業が米国から発注を受けられるアイテムは民間用事業・機器も対象で、既にカナダに民間用機器の現地法人を持っているか設立予定の日本企業にも門戸が開かれているところにある。応札企業の中から、SMEの育成や技術の貢献などカナダに対する貢献度を加味した評価によって契約企業が選定される。

当日の講演では、この枠組みに関する概要の説明や質疑が行われた。

(参考-カナダ政府のweb site : http://www.ic.gc.ca/eic/site/086.nsf/eng/h_00005.html)



講師のHoward Wong氏



講演会の様子

〔(一社)日本航空宇宙工業会 国際部長 川平 浩司〕